



平成12年度 気象研究所研究発表会 「21世紀の地球科学を目指して」のご案内

気象研究所では、日頃の研究成果を広く一般に公表する研究発表会を開催しています。今年度は、下記の11題の研究テーマについて講演を予定しています。多くのみなさまのご来所をお待ちしています。

日時：平成12年11月8日(水)

場所：気象研究所講堂(茨城県つくば市長峰1-1)

交通案内：JR常磐線ひたち野うしく駅よりつくばセンター行きバス 気象研究所前下車

参加費：無料(申し込み不要)

プログラム：

<午前の部>

1. クリプトン-85観測装置の開発研究
(地球化学研究部) 五十嵐康人
2. 人工降雪による水資源確保の可能性について
(物理気象研究部) 村上正隆ほか
3. 台風9807号の温帯低気圧化の過程およびそれに伴う強風について
(台風研究部) 榊原 均, 北畠尚子ほか
4. 客観的予報技術の高度化の研究
—降水予測技術を中心として—
(予報研究部) 平沢正信, 原 昌弘ほか

<午後の部>

5. 季節平均場の力学的予測に関する研究

—季節予報の改善をめざして—

6. 気象研究所4次元同化システムによるGAME再解析
(気候研究部) 杉 正人ほか
7. 気温と降水に見られるグローバル日変化について
(気候研究部) 谷貝 勇
8. 高解像度海洋モデルによる北太平洋循環のシミュレーション
(海洋研究部) 石崎 廣ほか
9. 有珠山周辺におけるGPSによる地殻変動観測について
(地震火山研究部) 北川貞之ほか
10. 地磁気変化から推定された安達太良火山の地下の温度上昇
(地震火山研究部) 山本哲也ほか
11. 太平洋を伝播する津波の数値モデル
(地震火山研究部) 谷岡勇市郎ほか

問い合わせ先：気象研究所企画室

〒305-0052

茨城県つくば市長峰1-1

電話 0298-53-8546

ホームページ：<http://www.mri-jma.go.jp>